

アンケートの結果

1. 《ひきだす日本語》についてどのように学んでいたか。	
A 授業の前に予習する	10.8%
B 授業の後に復習する	8.1%
C 授業で真面目に学んでいる	89.2%
D 関連の学習資源について探してみる	10.8%
2. 《ひきだす日本語》から学んだ会話ストラテジーをどのぐらいにタンデム学習に実践していたか？	
A ほぼ実践していた	10.8%
B よく実践していた	35.1%
C 半分ぐらい実践していた	43.2%
D 少し実践していたが、もうちょっと実践してみたい	21.6%
E ほとんど実践していないが、これから使ってみる	5.4%
F 教材の他の会話ストラテジーを使ってみた	5.4%
3. 《ひきだす日本語》で最も印象に残った会話ストラテジーはどれ？	
第1話 質問をして相手に話してもらう	5.4%
第2話 効率的に聞き返す	0%
第3話 自分が知っていることばで言えることを言う	8.1%
第4話 思い出せないところを「なんとか」に置き換える	10.8%
第5話 共通の話題を見つけて話しかける	18.9%
第6話 間違っていたかどうか自分から聞く	0%
第7話 「今考えている」ということを相手に伝える	0%
第8話 相手に確認しながら話す	0%
第9話 効果的にあいづちを打つ	5.4%
第10話 短くシンプルに言い換える	13.5%
第11話 具体的な時間を確認する	8.1%
第12話 会話を終わらせたいというサインを出す	10.8%
第13話 例をあげて説明する	8.1%
4. どうして一番印象に残ったか？	
第1話 質問をして相手に話してもらう	
<ul style="list-style-type: none"> ・初めての授業だったので、とても緊張した。幸い先生がとても良い方で、資料もたくさんあって勉強になった。 ・初めてみたビデオ教材のエピソードだから印象に残った。 	
第3話 自分が知っていることばで言えることを言う	
<ul style="list-style-type: none"> ・私はときどき言葉に詰まることがあると感じるので、詰まった言葉を私なりの簡単な日本語でビデオのように説明してみた。 ・私の日本語の語彙力は十分ではないので、もっと簡単な言い方を探さなければならないことがたくさんある！ ・特別だから。 	

・外国語を学ぶときに自分のものになることが一番大切だと思う。だから会話の時に母語に縛らないで自分ができる言葉で意味を伝えるのが一番いい。

第4話 思い出せないところを「なんとか」に置き換える

- ・名前を忘れた時もあるが、こういう時にこれを使うのがいいと思う。
- ・日本語はまだまだなので、話したいことがうまく話せない時に、これが実用的だ。
- ・簡単で実用的な戦略だと思う。
- ・「なんとか」、本当によく使えるものだと気づいた。
- ・二限目の日本人学生とのタンデム学習でよく役に立ったから。
- ・私の日本語の語彙は限られているので、どう言えばいいのかわからない時によくある。そのため、このレッスンでは、知らない単語を他の簡単な方法で表現する方法を学ぶことができた！

第5話 共通の話題を見つけて話しかける

- ・日常でよくこういう共通の話題がない時があると思う。
- ・共通の話題があるからこそ色々話せるようになるから。
- ・共通の話題があれば何語で話してもいい。
- ・会話をスムーズに進めるためには、共通の話題を見つけることが何よりも大切だと思う。
- ・共通の話題を見つけたら、会話をスムーズに進める。
- ・話が進まない時に、他の話題で共通の話題があるかどうかを探してみる。

第8話 相手に確認しながら話す

- ・確認して大体わかるようになった。
- ・どのように聞いてわからない質問を繰り返し確認できる。
- ・相手の話をよく聞いてからでないと、自分が相手の話を正しく聞いたと確信できないからだ。
- ・相手の気持ちを汲み取らないからこそ、相手の言葉に適切に対応する方法を学んだ。

第10話 短くシンプルに言い換える

- ・日常生活でよく使うから。
- ・シンプルな言葉は、どの言語でもコミュニケーションに役立つと思う。
- ・私はまだ超初心者レベルなので、単語と簡単な文型で自分の言いたいことを整理することしかできない！
- ・文法で苦勞することもあるが、このエピソードを見た後、簡単な文章で話すように心がけることが、実はもっと重要で良いことだとわかった。
- ・ある文章を理解するのが難しく、それを説明するのに使える他の言葉があれば、相手の言いたいことが理解できる。日本人学生が中国語をよく理解できないとき、わかりやすい言葉や簡単な言葉を使って説明することがある。日本人学生も、私たちが意味をよく理解できないとき、いくつかの単語や簡単な文章を使ってもう一度教えてくれた。

第11話 具体的な時間を確認する

- ・時間を確認することが大事だと思う。
- ・このエピソードは面白いから、深く印象に残った。
- ・そろそろ帰ると表す時にどのように話すかを学んだ。丁寧に断る時に使うのもいいと思う。

第12話 会話を終わらせたいというサインを出す

- ・ついつい夢中になってしまい、会話を終わらせる勇気がなくなってしまうこともあるので、これを学んでとても助かる。
- ・とても役に立つと思う。たまに帰りたけれど、どう言えばいいのかわからない。

・効果的に話題を終わらせる

・よく使えた。

第13話 例をあげて説明する

・この例は、実際に日本人と何かを討論するときにとても役立つと思う。

・日常会話と同じように、物事の名前忘れた時に特徴を話す。

・時々言葉がわからない時にどのように説明するかを使える。このエピソードは男性と女性のやり取りだから、深く印象に残った。

5. 《ひきだす日本語》で学んだ『オノマトペ』をどのぐらい実践していたか？

A ほぼ実践していた	5.4%
B よく実践していた	45.9%
C 半分ぐらい実践していた	35.1%
D 少し実践していたが、もうちょっと実践してみたい	13.5%
E ほとんど実践していないが、これから使ってみる	5.4%
F 教材の他の会話ストラテジーを使ってみた	0%

6. 『オノマトペ』で最も印象に残ったのはどれ

1. すっきり	5.4%	7. ごろごろ	13.5%
2. ほっとする	2.7%	8. ぴったり	2.7%
3. ばっちり	18.9%	9. ぼーっとする	2.7%
4. どきどき	18.9%	10. へとへと	27.0%
5. ばたばた	2.7%	11. すぱっと	5.4%
6. ばらばら	0.0%		

7. どうして印象に残ったか？

1. すっきり

・日本酒を一本飲み干した後「すっきり」をよく口にする。

・よく使うから。

・このビデオでは言葉のように「すっきり」しているように見せてくれるので、とても心地よい。

2. ほっとする

・リラックスしている時に、本当に「ほっとする」を感じている。

3. ばっちり

・クラスメートがこのフレーズを「棒極了」と訳していたのが印象的だった。

・先生がたくさん生徒に訳を頼んだのですが、みんな上手に訳してくれたので、とても印象に残っている。

・素晴らしいと思う。

・クラスメートが訳した中国語は日本語の発音に似ていたのが印象的だった。

・「棒極了(中国語)」は「ばっちり」の発音に似ているから。

・とても便利な言葉で、人を褒めるときによく使う。

・「ばっちり」、先生がよく話したから。

・いつでも実用的で、人を褒める時に使えるから。

4. ときどき

- ・歌詞でよく「ときどき」を見るので印象に残った。
- ・漫画でよく「ときどき」を見たから。
- ・鼓動の音(笑)...
- ・日本の映画やテレビ番組でよく使われているのを目にしていたので、覚えてからはさらに印象に残っている。
- ・ノートに書いてみた。
- ・「ドキドキ」と「ほらほら」はどちらもアニメでよく使われるので、実際の会話での使い方を学んだ。
- ・日本のドラマを見ていて、主人公とヒロインが関係を深めていく時、「ときどき」を思い出す。
- ・鼓動、動悸が速くしている感じがする

5. ばたばた

- ・一度単語が分からなくて、相手が何を言っているのか分からなかったのですが、今回やっと意味が分った。

7. ごろごろ

- ・「ごろごろ」は私にとってとても実用的な言葉だから。
- ・日常会話でよく使えるから。
- ・動画がかわいいから。
- ・この感覚はとても実用的で、家でよく「ごろごろ」する。

9. ぼーっとする

- ・知らない単語はとても印象に残ったから。

10. へとへと

- ・疲れを感じることが多い。
- ・「へとへと」は疲れ果てたという意味だから、ちょっと前まで忙しく作業していたときの状況にぴったりだ。
- ・私は毎日「へとへと」だから。
- ・最近疲れている時によく「へとへと」思い出す。
- ・実用的だから。
- ・「へとへと」とてもよく使う言葉で、とても疲れていることが多い。
- ・「へとへと」に疲れた。
- ・実用的なフレーズだ!

11. すぱっと

- ・「すぱっと」の発音が好き。